



日本一の応援団になる!

今回は各行事や部活動の応援などで活躍をしている松山高等学校応援団の皆さんを紹介します。応援団は学校創立2年後の1925(大正14)年に発足した伝統ある部活で、現在3年生2人、2年生2人、1年生2人の合計6人が所属しています。年間を通して、各行事や各部活動壮行会での激励のエール、野球部・ラグビー部等の部活動の応援などを行っています。

部活動を応援する際には「自分たちが楽しんで応援をしないと見ている観客も楽しめない」という考えから、どんな場面でも下を向かず、楽しんで応援することを大切にしています。また、日々の練習では緊張感と目的意識を持ちながら、どの部活よりも自分自身を追い込み、常に自分で定めた限界を超えることを心掛けています。

今後の目標は来年度や再来年度、その次へと応援団の伝統をつないでいけるように、新入生を獲得し、様々な行事や部活動に対して心を込めた全力の応援をしていくことだそうです。応援団の皆さん、これからも頑張ってください。押忍!



絵子猫さんが描く 高坂彫刻プロムナード

北.Takata × EGONBO



高田博厚作 「女の大理石」



市HP

生涯学習課文化芸術推進室 ☎21-1431 ☎23-2239

まちかど スケッチ アルパの音色に癒やされて♪



6月23日(日)、総合会館で第14回国際交流協会研修講座「パラグアイのあれこれと楽器アルパ」が開催されました。全日本アルパコンクールで優勝経験のある、アルパ奏者のネルソン鈴木さんを講師に招き、南米パラグアイの文化等について学ぶ講座と演奏が行われました。参加者は鈴木さんのお話を熱心に聞き、パラグアイの魅力に触れることができました。また演奏では、会場全体がアルパの美しい音色に包まれ、心が癒やされるひとときとなりました。

集まれ!! 東松山市の70歳「70歳の同窓会」



7月1日(月)、市民文化センターで市内在住の今年度70歳に達する人を対象にした、集まれ!! 東松山市の70歳「70歳の同窓会」を開催しました。人生を自分らしく暮らすためのライフプランをテーマにした人生ゲームや元気であり続けるための情報交換などを行い、同級生同士で楽しいひとときを過ごしました。



図書館まつり



7月6日(土)・7日(日)、市立図書館で図書館まつりが行われました。本の装幀講座では、参加者が自分の大切な本に透明フィルムを貼る体験を行いました。また、市制施行70周年を記念して行われた市史刊行記念講演会では、市の古墳時代の解説のほか、38年ぶりに続巻として刊行された市史の編さんに携わった関係者により、昭和から平成時代まで市が歩んできた歴史について振り返る解説が行われました。

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます。

ミニ情報	人口と世帯(7月1日現在)	交通事故発生件数(6月中)	市内の空間放射線量測定結果
	人口: 91,111人 (+.84)	発生件数: 311件※	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
	男: 45,735人 (+.29)	人身事故: 28件(死者: 0人、けが人: 34人)	7月の測定においても、基準値を下回っています。
	女: 45,376人 (+.55)	物損事故: 283件	測定結果の詳細については、市HPに掲載しています。
	出生(6月中): 48人 (+.10)	※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数	
	死亡(6月中): 76人 (+.10)	火災と救急件数(6月中)	
	転入等(6月中): 381人 (+.62)	火災件数: 1件	
	転出等(6月中): 269人 (-.5)	救急件数: 451件(交通: 25件、急病: 295件、その他: 131件)	
	世帯数: 43,423世帯 (+.89)	搬送人員: 379人	
	*()は前月比		

かどちゃんの 植物ZOO鑑 花だより

埼玉県こども動物自然公園 門倉緑地係長

【処暑】 暑さが少しやわらぎ、落ち着いてくる頃。

8月7日から暦の上では秋ですが、まだまだ暑さが続きますね。立秋を境に“暑中お見舞い”から“残暑お見舞い”に切り替わるようです。

毎年、夏の間は動物園中の草たちと格闘の日々が続きます。雨が少なくカラカラになる日もありますが、それでも野草たちはどんどん生えてきます。てこずる野草の中にはカタバミがあります。シロツメクサのような三つ葉で、種のさやが弾けると四方八方に細かな赤い種が飛び散ります。この繁殖力の強さが、家紋の片喰(かたばみ)人気と関係があるとか。

夏の花壇の中で、野草に負けず劣らずたくましく咲くのはポーチュラカ。もともとスベリヒユの仲間のため、渴きに強く丈夫です。今年も色鮮やかな姿で皆さんの目を楽しませてくれているのでしょうか。

動物園では、8月10日(土)から夏の恒例イベント「ナイトズー」も開催しますので、そちらもお楽しみに!

★カタバミ カタバミ科カタバミ属。なかなか強情な根を深く張り、根こそぎ引き抜くのが難しい。花はきれいな黄色で葉はハートを三つ寄せ集めた形(三つ葉菜にも似ている)。

★スベリヒユ スベリヒユ科スベリヒユ属。小さい葉と同じく小さい黄色の花。肉厚で水持ちのよさそうな茎。乾燥と温度に強く日本中どこでも見られる。園芸種のポーチュラカは、スベリヒユの学名Portulaca oleraceaが由来。

※9月号は動物ZOO鑑です。

丸に剣片喰

リュウノヒゲに入り込んだカタバミ

きれいなポーチュラカ

元気なスベリヒユ